



なかむら実

中村みのる県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

事実に基づく「平和教育」を



県の施策を質問する中村実県議

自らの信念に基づいて、まっすぐに政治の道を歩んでいる中村実県議は、6月定例県議会で登壇し、県立高校の修学旅行のあり方や生活道路の最高速度引き下げなどについて、県執行部に質問しました。沖縄県名護市辺野古沖で修学旅行中の高校生が亡くなるという痛ましい事故がありました。中村県議は、県立高校の修学旅行での対応を県教育長に聞き、さらに、修学旅行での平和教育について、教育的意義を踏まえた内容となるよう要望しました。

6月定例県議会一般質問

中村議員 本年3月16日、沖縄県名護市辺野古沖で、修学旅行中の高校生が亡くなる痛ましい事故が発生した。県立高校においても、様々な形で、教育的意義の高い修学旅行が計画され、実施されていると認識しているが、その実施にあたっては、安全性や教育内容などについて、十分な確認がなされることが重要であると考えている。そこで伺うが、本年3月16日、名護市辺野古沖で発生した修学旅行中の事故を受けて、各学校に対してどのように対応しているのか。

教育長 令和8年3月の事故を受けた学校への対応に関するご質問ですが、県教育委員会では、これまで各学校に対して修学旅行の計画実施にあたり、その教育的意義を明らかにするとともに、事故発生時の連絡や医療体制の点検等を含め、綿密な準備を整え、安全確保に万全を期するよう

周知してまいりました。また、今回の事故後に発生した国からの通知を受けて、修学旅行を含む校外活動は絶えず、事故等の発生之余地をはらんでいることを、改めて教職員間で認識し安全確保を徹底するよう求めたところです。

再質問 **中村議員** 国の通知では宿泊行事における教育活動の適切な

事前学習資料の一例(質疑の内容は二面に続く)

沖縄クイズ 2

風土 & 文化編 第15問

- 低空飛行するのは、美しい海や島の景色を楽しんでもらうサービスである。
○か×か



正解は……………×

- 沖縄の空は米軍機が優先され、民間の飛行機は低空飛行を求められているから。



資料の現物は中村県議のHPから閲覧可能



令和8年6月定例県議会 6/19AM① 一般質問
自民党 中村実 議員 船橋市選出



要望
中村議員 生徒の安全を第一

な実施が求められており、修学旅行における平和学習についても、各学校において適切に行われるよう、県として必要な指導を行うことが重要と考える。そこで伺うが、修学旅行における平和学習の実施について、県教育委員会としてどのような対応しているのか。

教育長 修学旅行における平和学習についてのご質問ですが、県教育委員会では、各学校に対し、教育的意義を明確にした上で、多様な見方のできる事柄等については、一面的な見解のみを取り上げたりせず、生徒同士の議論が深まるよう、様々な見解を提示するなど、生徒が主体的に考え、判断できる学習とするよう、引き続き指導助言を行ってまいります。

に修学旅行の計画段階から各学校に対して旅行中の安全管理が十分であるか丁寧に指導、助言をするよう要望する。

評論家の篠原章氏は、平和教育の名の下に特定の政治的立場が伝達されてきたのが実態だと述べている。平和学習の重要性は十分に理解するところだが、その内容は教育的意義を踏まえた内容となるよう、丁寧に指導助言するよう要望する。

●県政と船橋市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

中村みのる

県議事務所

TEL.047(433)4047
FAX.047(433)4024
〒273-0031 船橋市西船4-29-17 ルーラル5番館1F

事前学習で偏向教育

県立高校の沖縄修学旅行

文教常任委員会

中村委員 沖縄を修学旅行先に選んだ県立高校および県立中学について質問する。

昨年度は高校49校、中学1校の計50校だったが、今年度、沖縄への修学旅行を実施する学校は県立高校

と県立中学とそれぞれ何校か。

学習指導課長 今年度、令和8年度の沖縄への修学旅行は、県立高校44校、県立中学校については予定しておりません。

中村委員 事前学習および

クイズで反米感情を刷り込み

中村委員 事前学習のクイズが出されていて、低空飛行、これは民間機のことだと思いが、低空飛行するのは美しい海や島の景色を楽しんでもらうサービスである。丸かバツかとなるが、これの回答はどうか。

学習指導課長 申し訳ございません。個々の学校の教材の詳細については把握しきれておりませんので、○か×かについては承知しておりません。

中村委員 次のページに行くところが出ています。正解は×。

その理由は、沖縄の空は米軍機が優先され、民間の飛行機は低空飛行を求められているからとある。沖縄上空は米軍機が優先され、民間機は低空飛行を求められているというのは事実か。

び沖縄の現地、これは昨年度の話だが、事前学習および沖縄現地および事後学習において、ヘリ基地反対協議会に関係する者の説明を受けるようなことはあったか。

学習指導課長 昨年度の修学旅行実施届けには、そのような記述は見受けられませんでした。

和教育部における理解認識に資するとは、私はとても考えられない。

生徒が誤った理解認識を、誤った根拠による反米感情を抱きかねないと思うが、どうか。

学習指導課長 それぞれの教材の適否ですが、一つ一つ確認しているわけではないのですけれども、教員の総意工夫のもと、生徒の実情に応じるなどして作成しているのではないかとこのようにも認識しております。

中村委員 そういう姿勢が偏向教育を助長する。事実ではないことを生徒に教えるはいけないと、明確に学

うのが、まさにこれ偏向教育。平和教育を進めていく、いわゆる平和教育を進める場合というのは、事実を生徒に示し、生徒が正確な価値判断をできるように導くのが教員の大事な仕事であるので、適切な、いわゆる平和教育を進めるよう要望する。

◆ ◆ ◆

県教育委員会からの発言の申し出及び質疑(7月7日)。

学習指導課長 県立高校の修学旅行の事前学習で使われていた資料について、「沖縄上空は米軍機が優先され、民間機は低空飛行を求められている」というのは事実か」というご質問に対しての確認結果ですが、そのような事

実は確認でき

ませんでした。

またその旨について、当該校に伝えました。

中村委員

事実と異なるという認識でよろしいか。

学習指導課長

私たちが確認した限りでは委員ご指摘のとおりです。

◆

中村議員 はその後、当該校の校長と面談。校長は今後、生徒に内容の訂正を行うと語りました。

生活道路、時速30キロに

9月から法定速度引き下げ

6月県議会一般質問

中村議員 法定速度の見直しについて伺う。

本県の交通事故情勢は、交通事故死者数が依然として全国ワースト上位に位置する状況が続いている。特に自動車と歩行者の事故では、時速30^{キロ}を超えると、歩行者の致死率が急激に上昇することが警察庁のデータでも証明されていると聞いている。

しかしながら、県内の状況としては、幹線道路の渋滞

を避けるための抜け道として中央線や中央分離帯などがない比較的小幅員の狭い通学路や生活道路を高速で通行する車両が、未だに後を絶たず、近隣住民から不安の声が寄せられている。

この度令和8年9月1日に施行される道路交通法施行令の改正により生活道路における法定速度が時速60^{キロ}から時速30^{キロ}に引き下げになることとなった。そこで伺うが、令和8年9

月1日施行の道路交通法施行令の趣旨と概要はどうか。

警察本部長 自動車と歩行者、自転車との交通事故を防止するため、主に生活道路における自動車の速度を抑制することが趣旨となっており、交通実態に合わせたより安全な道路交通環境を確保しようとするものです。

中村議員 中央線に時速30^{キロ}となると、これまでの生活道路が一律に時速30^{キロ}となると、これまで

改正の概要は、主に地域住民の日常生活に利用される中央線や中央分離帯などがない比較的小幅の道路の法定速度を時速30^{キロ}とするものとなります。なお、道路

一律30キロ規制は疑問 交通実態に即した規制を

中村議員 県民の方々の周知方法はどうか。

警察本部長 県警では法定速度の引き下げの概要について、運転免許の更新時講習における周知や、事業所での交通安全講話等において広報用チラシの配布を行っているほか、県警ホームページに掲載するなどして周知を図っているところです。

で速度規制標識のなかった比較的小幅の道路であっても30^{キロ}となってしまう、交通実態と合わず、法定速度の対象となることが適当ではない道路となる恐れがある。

このため、生活道路を含め、速度規制の見直しを図る際は、地域の方々の意見をよく聞きながら、丁寧な説明を行った上で、道路環境や交通実態に即した最高速度規制となるよう要望する。

中村議員のその他の質問

(議事録本文はホームページからご覧ください)

- ・防災対策について
- ・希少な野生生物の保護について
- ・少年犯罪加担防止について
- ・県警における健康経営について
- ・部活動での移動における安全確保について
- ・文化財等の普及について
- ・産業教育について

中村みのるプロフィール

経歴

- ・昭和42年9月生まれ 西海神小、葛飾中、県立八千代高、中央大学法学部法律学科卒業
- ・平成3年4月 住友重機械工業入社
- ・平成11年4月 船橋市議会議員 初当選(4期連続当選)
- ・平成27年4月 県議会議員初当選(3期連続当選)

現職

- ・県議会 予算委員会委員 文教常任委員会委員

Web : minoruclub.com



毎日更新中!!